

広報 たちやま 2月

■昭和61年2月号(毎月15日発行) ■No. 419
 ■発行/館山市役所市長公室 〒294 館山市北条1145-1 ■電話22-3111



第6回若潮マラソン—
 潮の香連れに健脚競う

各地から2434人が参加し、健脚を競いました。
 商工会館前をスタート(=写真)。潮の香り漂う館山湾から西岬の海岸線をひと回りするコースで、沿道の声援を背に、力走する選手の長い列が続いていました。

館山若潮マラソン大会



豊穡への祈り

茂名の里芋祭

—11—

神戸地区の茂名では、毎年三月二十日に「里芋祭」という行事が行われています。
 これはず葉県や茨城県に広く分布している「オビシヤ」といわれる春先の神事のひとつです。オビシヤは奉射(おしや)、備射(びしゃ)などの



度をもいた萩の枝を芋に通しながら、二つの桶に九十個ずつの芋を積み上げていきます。同家の神前に備えられ、接待膳も用意されて、神様との供応が始まります。ここまでは前日の十九日のうちに済まされ、翌二十日、村の鎮守である十三所神社へ芋が運ばれ、全戸主が集まって、神社での祭典が行われます。
 昔は、神社での祭典は別に行われていて、三月二十日には村祭が行われ、二十一日に当番の家でオビシヤの神事が開かれていたそうです。そのころは、各組ごとに山積みされた芋を持ち寄ったといいますが、壮観だったことでしょう。
 同地区では、サトイモを食べると病気になるという伝えられ、旧正月になると地区をあげてサトイモを奉納するのだそうです。



三十軒を上(かみ)と下(しも)に分け、上・下が一軒ずつ組んでひとつの組をつくり、計十五の組ができています。この組ごとに「アカメ」といわれる丸く大きな芋を十二個ずつ、その年の祭り当番の家を持ち寄ります。十五組で合計百八十個の芋が集まるわけですが、当番の家では、

市立博物館の三月の休館日は、三日、十日、十七日、二十四日、三十一日です。

皆さんの相談室です。お気軽にどうぞ

市民

毎日、午前9時～午後5時
 市役所市民相談室

家庭教育

ことば、生活習慣、登校拒否、非行、性、いじめなどの相談を受けます。
 月～金曜日 午前9時～午後4時
 中央公民館 電話で 23-3111へ

結婚

毎月第1・第3日曜日
 午前10時～午後4時
 市民センター1階
 社会福祉協議会

児童

市福祉事務所
 専門の先生が子供の養育の問題点について相談をうけます。

消費生活

商品やサービスの苦情
 毎月第一・第三木曜日
 市役所市民相談室
 午前10時～午後3時

年金

厚生年金など
 三月十二日必
 三月十八日必
 三月二十五日必
 市役所で
 いずれも午前10時
 から午後3時

身障・精薄

毎月第4火曜日
 午後1時～3時
 ※身障 伊賀病院
 ※精薄 田村第三病院
 福祉事務所福祉係に必ず事前に申し込みを。

心配ごと

毎週・火曜日
 午前10時～午後3時
 市民センター

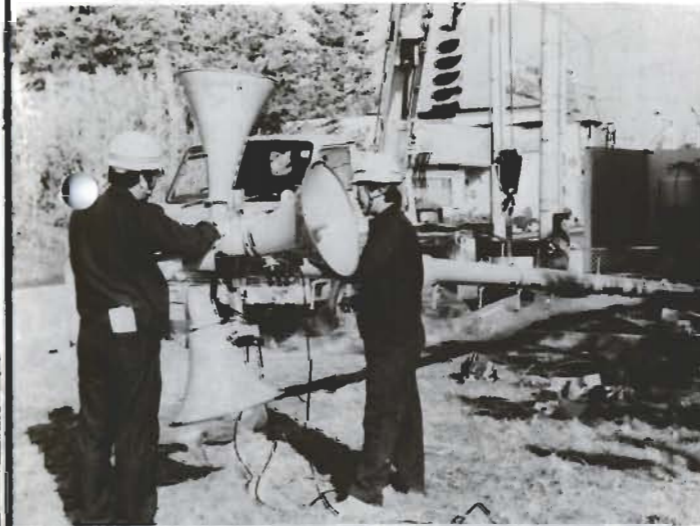
乳幼児

- 4か月児相談
 3月19日(水) 保健センター
 午前9:30～11:00
- 1歳6か月児健診
 3月6日(木) 保健センター
 午後1:00～2:00受付
 59年8月生まれ児対象
- 3歳児健診
 3月27日(木) 保健センター
 午後1:30～2:00受付
 58年3月生まれ児対象

進むまちづくり 手がけた事業

防災行政無線を整備

防災行政無線は、今年度から六十二年度までの三年継続事業で行います。総事業費は、約二億二千一百万円。初年度のごときは、市役所内に親局の設置と、海岸線を中心に子局と呼ばれる固定スピーカー三十七基をおよそ一億四千万円で建設。災害を最少限に引き止めるため、市内全域に情報収集、伝達できるシステムを確保します。



今年度手がけた事業を、カメラで追いました。防災行政無線施設の整備や、道路、橋、排水の整備といった生活環境づくりや、産業の振興にいちこの水耕栽培、漁港の整備、学校施設の建設など、この二年間いろいろなお事業をしました。住みよき田へつくりは、着々と進んでいます。

河川の浄化対策

河川の浄化と環境に対する意識を高めるため、コミュニティ委員会と子供たちの手によって、平久里川と同支流の滝川に錦ゴイの稚魚2000匹を放流しました。事業費は33万6000円。



みんなに親しまれる総合公園を「と夢」と題した高さ七層の城山シメダシ、整備を進めている城山公園。その林広場は、園は、進入路、駐車場、そ林広場、野芝を植え、駐車場が満車になったとき、駐車場としても使用できりかかりました。千三百万円です。

親しまれる公園に

着々 今年度

生活環境 づくり

国道127号館山バイパスの建設

国道一二七号館山バイパスの工事は、川名岡から富浦町に通じる館山トンネル二本のうちの一海側部分に着手。このトンネル工事は、今年から二か年の継続事業で実施する予定です。

このほか、川名岡から那古地区に至る延長約四百メートルの路盤改良工事、県道館山・和田・丸山線の農協那古支店付近から正木下の市道三号線までの延長八百六十メートルの舗装工事などを、約七億八千万円で、国が直接行っています。



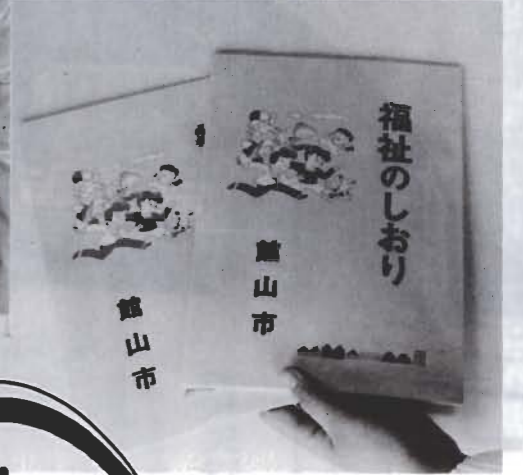
道路、橋、排水路の整備

道路改良—写真左上・舗装、橋—写真右上、排水路の工事は85か所で実施。3月末までに6億9700万円を投じる予定です。市道舗装面積は、2万2000平方メートル。

八幡都市下水路が完成

都市計画事業を進めている八幡都市下水路は、五十六年から五十七年計画で整備。今年度が最終年度で、まもなく完成します。延長は、五百五十二・五メートル。総事業費は、約一億五千万円です。





福祉のしおり作成

社会福祉制度をわかりやすく書いた「福祉のしおり」を作成し、各家庭に配布。B5判、五十二ページ。経費は約百二十万円です。

地域福祉 社会づくり

入浴サービス事業

在宅福祉を重点に、独居老人に災害防止器具の給付や、入浴サービス事業を実施。入浴サービス事業は、週3回、特別養護老人ホームの入浴施設を使い、入浴搬送車で各家庭への送迎をします。経費は、300万円。



いちご水耕栽培を推進

五十九年度から、市が生産農家に補助金を出して手がけた、いちご水耕栽培は、出荷の最盛期を迎えました。三千百万円を投じ、水耕栽培に取り組んでいます。

農業の振興に、労力の省力化と経営の安定を図ったほ場整備事業(田、畑の区画整理)は、七、六の整備。七千万円をかけて国と県の補助を受けて実施。

昭和61年2月15日

漁港の整備

ことしは、香、波左間、洲崎、塩見の四か所で漁港改良整備を行います。工事費は、一億二千八百三十五万円。国と県の補助を受け、実施しました。



産業の 基盤づくり



ほ場整備事業



教育 環境づくり



老朽化した那古幼稚園園舎の写真上、九重小学校特別教室棟の写真右上、富崎小学校体育館の建て替え工事がまもなく完成します。工費は、あわせて三億二千二百二十万円。二十六日。

教育施設の充実

文化都市づくりに

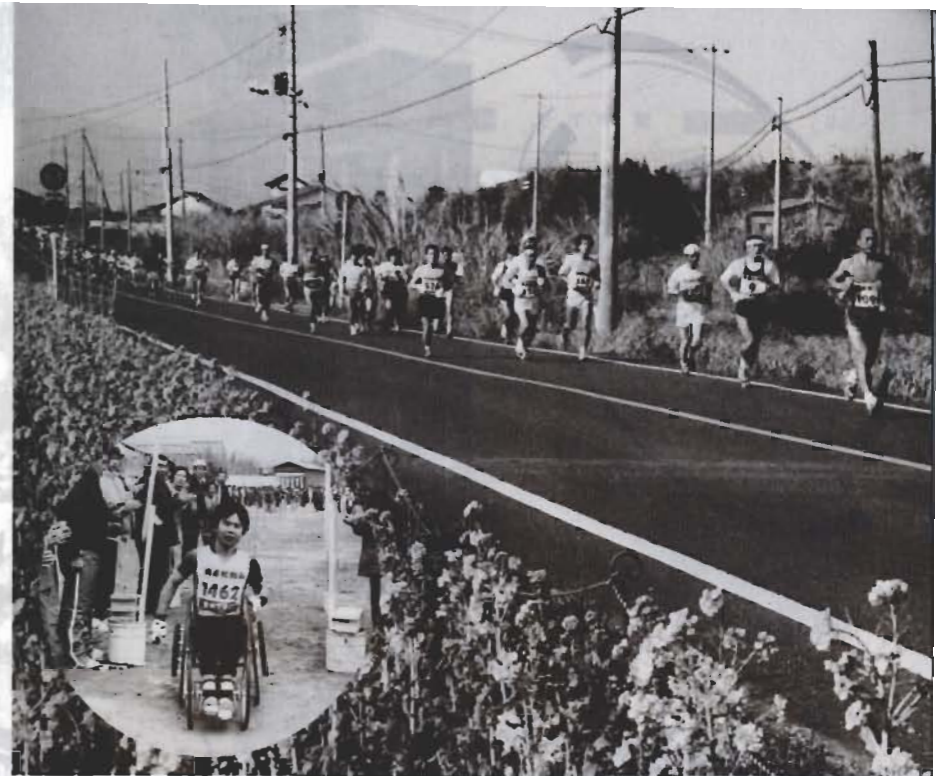
文化都市づくりの一環として、彫刻二点を三百万円で購入。一中に「クガイ」と題したブロンズ、「ポラリテート」(写真)と題した石彫を富崎小学校に、それぞれ据えつけました。



第6回若潮マラソン

菜の花声援背に2434人力走

夫婦、車イスの参加も



沿道の花を背に力走する選手たち。円内はトップでゴールした車イスの挑戦者。

第六回館山若潮マラソン大会は、先月二十六日、県内外から二千四百三十四人を集め、市民運動場を会場に、館山湾から西側の海岸線に設けられたフルマラソンと、十キロの新コースで開かれました。本大会は、青森県や佐賀県などからの遠来組のほか、夫婦や親子出場、車イスでのフルマラソン挑戦者も交じえて、昨年の出場者を三百三十一人上回る盛大な大会となりました。

先月二十六日、第六回館山若潮マラソン大会(市など主催)が、の会長を務める荒砥忠雄さんが市民運動場を会場に、フルマラソンと十キロのコースに分かれて行われました。この日の天候は曇り、気温三・七度、北の風二・八。スタート前には、やや肌寒さを感じるくらいでも、選手にとっては絶好のマラソン日和。コースで、潮の香りと、菜の花と、みいさん(七十二歳)夫妻は、十キロコースを見事に完走し、景色もすばらしいし、走りやすいコースです。来年もぜひ走りた

ご協力に感謝

と、小旗を片手に、地元の人たちや観光客も交じった声援を受け、ジョギングの延長として、楽しみながらの力走が続きまし。二十五キロの部をフルマラソンに移行したことで、参加者が激減するのでは一との予想に反して、市民の参加も大幅に増え、県内を中心に、青森県や佐賀県からも訪れ、昨年を三百三十一人も上回る二千四百三十四人が参加して、盛大な大会となりました。

と激励すれば、地元若潮走友会潮マラソン大会(市など主催)が、の会長を務める荒砥忠雄さんが市民運動場を会場に、フルマラソンと十キロのコースに分かれて行われました。この日の天候は曇り、気温三・七度、北の風二・八。スタート前には、やや肌寒さを感じるくらいでも、選手にとっては絶好のマラソン日和。コースで、潮の香りと、菜の花と、みいさん(七十二歳)夫妻は、十キロコースを見事に完走し、景色もすばらしいし、走りやすいコースです。来年もぜひ走りた

夫婦合わせて最高齢の茨城から参加の先崎英さん(七十五歳)と、みいさん(七十二歳)夫妻は、十キロコースを見事に完走し、景色もすばらしいし、走りやすいコースです。来年もぜひ走りた

各クラス6位入賞者

好記録が続出!!

フルマラソン男子の部では、宇賀持善市さん(神奈川県)が、女子の部で、山中千恵子さん(神奈川県)が、いずれも自己ベストで優勝を飾り、十キロの部では、三橋一文さん(君津市)が過去五回の大会の最高記録を、一分九秒も書き替えるなど、市民マラソンとしては好記録が生まれ記録的にも大会を盛りあげました。入賞者は次のとおりです。敬称略。

- フルマラソン男子16歳以下34歳
①室井道人 神奈川県 2時間34分31秒
②高田義則 君津市
③関恒夫 東京都
④堀政美 神奈川県
⑤糸井一郎 長南町
⑥松原俊二 神奈川県
▽同35歳以上49歳
①宇賀持善市 神奈川県 2時間30分1秒
②熊谷日出夫 流山市
③佐藤栄 神奈川県
④西館行雄 千葉市
⑤小林克章 埼玉県
⑥小池武士 神奈川県
▽同50歳以上
①佐藤和雄 埼玉県 2時間39分36秒
②田丸雄三 埼玉県
③坂本清 神奈川県
④長谷川泰夫 習志野市
⑤大場正男 東京都
⑥花坂慶福 東京都
▽同女子
①山中千恵子 神奈川県 3時間3分50秒
②高柳晴子 四街道市
③白湯洋子 千葉市
④辻千晶 柏市
⑤川島泰子 千葉市
⑥加藤百合子 東京都
▽同35歳以上49歳
①早川節男 神奈川県 32分14秒
②吉元厚 木更津市
③高梨幹夫 柏市
④金子隆法 袖ケ浦町
⑤中村栄治 千葉市
⑥折田兼隆 木更津市
▽同50歳以上
①田中喜慶 八千代市 35分40秒
②深見庫三 東京都
③宮川雅 船橋市
④広瀬晃 神奈川県
⑤内川義高 千葉市
⑥荒木義人 東京都
▽同女子
①石川のみ子 千葉市 37分48秒
②水野恵美子 君津市
③栗山恵子 市原市
④山口和美 君津市
⑤清水及子 船橋市
⑥岡本朋子 鎌ヶ谷市

公認コースに

初めて車イスでの参加者も登場。走らせてもらえるだけでうれしい。トップで入れるとは思っても見ませんでした。花束の歓迎には感激です」と喜びを語ってくれたのは、終始トップを守った長野県から参加の松井順一さん。それぞれ満げに感想を述べてくれました。

大会役員として、二十二団体から八百四十人が裏方として大会運営にあたってくれました。コース選定の段階から、会場の設営、当日の交通規制にと、コース周辺のみなさんにもたいへんご迷惑をかけた。関係者のご協力に感謝します。

沿道の応援励みに

フル男子一位

宇賀持善市さん

フルマラソンは二回めですが、前回は二分以上も上回る好タイムが出ました。景色がよくて走りやすいコースのうえ、沿道の



宇賀持さん

農家の人が手を休めて応援してくれたことで、気合いが乗りましました。前半をおさえて、後半勝負に出たのが成功。毎日の通勤に、約三十キロを走っていますが、その成果でしょう。賞品は、子供のおみやげにします。

来年も優勝ねらう

フル女子一位

山中千恵子さん

潮の香りがするステキなコースです。三十キロの坂がきつくて苦しかったけど、すばらし



山中さん

い景色が励みになりました。自己ベストが出るなんて信じられません。次の名古屋国際マラソンの前しよう戦のつもりで参加しましたが、自信がきました。応援してくれたみなさんに感謝の念でいっぱいです。来年も出場し、優勝をねらいます。

第7回大会案内

昭和62年1月25日(日)に開催

ことしの10月1日から申し込みを受けます。次回もぜひ参加を。

「館山若潮マラソン大会」事務局

特別手当を新設 障害者

四月から福祉手当改正

在宅の重度障害者に支給している福祉手当が三月末で廃止され、四月から①特別障害者手当 ②障害児福祉手当 ③経過措置による福祉手当(特別)の三制度に改正されます。

特別障害者手当 精神または体に重度の障害があり、常時特別の介護を必要とする二十歳以上の人が対象。例えば両眼の視力の和が〇・〇四以下で、両手の全ての指を欠くなど、身障手帳二級相当の障害が重複している人、または身障手帳三級相当の人、または身障手帳三級相当

の障害があり、多オルを絞るとか、階段の昇降などの日常生活動作に、ほとんど入手を必要とする人など。

現行福祉手当より受給要件が厳しくなり、福祉手当を受けている人でもより重度の障害でなければ受給できなくなります。ただし、提出制の障害年金を受給している人でも、もらえるようになりました。施設病院等に入所している人は、該当しません。手当額は、月額三万円。

該当者は、三月三十一日まで

2月23日	2月23日	3月2日	3月2日	3月9日	3月9日	3月16日	3月16日	3月21日	3月21日	3月23日	3月23日	3月30日	3月30日
小林病院 (内・外・児)	館山27-3811	野原医院 (内・外・児)	館山23-1171	館山病院 (内・外・児・産婦)	館山22-1122	伊賀病院 (内・外・児)	館山22-1181	小林病院 (内・外・児)	館山27-3811	高尾医院 (内・外・児)	館山27-2527	山田医院 (内・外・児)	館山27-2002
佐々木医院 (内・外・児)	館山22-1748	平澤病院 (産婦)	鴨川2-2138	三橋医院 (産婦)	鴨川2-2135	亀田病院 (内・外・児・産婦)	鴨川2-2211	高尾医院 (内・外・児)	館山27-2527	亀田病院 (内・外・児・産婦)	鴨川2-2211	金子医院 (内・外・児・産婦)	千倉4-0152

三月一日から縦覧

固定資産台帳の確認を

固定資産の課税台帳をお見せします。この台帳は、土地、家屋、償却資産の状況や、評価額を明らかにしたもので、六十一年度の固定資産税や都市計画税の課税の基礎になります。ご自分の資産とその評価額を確認してください。

縦覧期間/三月一日から二十日まで(土曜日の午後、日曜日を除きます)

時間/午前八時三十分から午後五時まで

場所/市役所税務課

民警一体で郷土から 暴力を絶滅しよう

暴力団に債権取り立てを頼むと多額の手数料を取られるばかりか、それが縁になって離れなくなり、反対にお金を脅し取られる立場になりかねません。暴力団には債権取り立てを頼まないようにしましょう。

防犯協力会・館山警察署

農委選挙人名簿を縦覧

農委委員選挙人名簿を三月二十三日から三月九日までお見せします。

二月一日現在の申請によって選挙人名簿の調製を行いましたので、この期間中に、自分の名が登録されているかどうか確認してください。八時三十分から五時まで、市選挙管理委員会でお見せします。この名簿に載っていないと投票ができません。



年金相談

遺族年金受給者も — 4月から強制加入に

問い 私は数年前に夫を亡くし、厚生年金の遺族年金をもらっています。現在55歳です。今までに国民年金に加入したことはありません。年金改正後の4月からどうなりますか。

答え あなたは、4月から国民年金の強制加入になります。4月以降に加入の届出をしてください。

これまで、厚生年金などの遺族年金や障害年金を受給している人とその配偶者は、国民年金の任意加入対象者でした。今度の改正では、すでに老齢年金、退職年金を受給している人、学生などを除いて、60歳未満であれば国民年金の強制加入の対象になります。60歳になるまで保険料をかけて、原則として65歳から現在受けている遺族年金に加え、老齢基礎年金が併給されます。強制加入ですので、保険料負担が困難なときは免除の申請もできます。

あなたの場合は、国民年金に加入したことがないとのことですが、これまで国民年金に任意加入している人も、同じように将来、遺族年金のほかに保険料納付期間に応じて、老齢基礎年金の両方がもらえます。ただし、老齢基礎年金の繰り上げ請求をした場合は、65歳になるまでの間、遺族年金は支給停止になります。

なお、厚生年金などの障害年金を受給している人は、4月以降60歳未満であれば強制加入の扱いになりますが、保険料は免除になります。

年金についてのご相談は、市民課年金係(☎22-3111内線277)へどうぞ。

福祉の窓

ご利用ください

子供相談室開設

君津児童相談所では、毎月第二、四日、午前10時から午後3時まで、館山保健所に出張し、子供相談室を開いています。相談にあたるのは、同相談所の担当者。

「ことばがはつきりしない」「知恵おくれではないか」「学校が嫌いで困る」「体が不自由だ」など、子供のことで悩むご両親へ直接どうぞ。

☎0439-155131(100)

早期治療で税抑制を

今月は、国民健康保険が病院に支払うお金が、どのような仕組みになっているのか紹介します(上図参照)。使った数字は、五十九年度決算です。

「使えば上がる国保税」といいますが、医療費がふえればふえるほど、国保税も上がります。早期発見、早期治療で軽症にとどめ、高額療養費を減らすことは、国保税の軽減に有効な手段です。





「市民のひろば」への投稿をお待ちします。毎日の暮らしのヒント、身近な意見などを400字以内にまとめてお送りください。電話でもけっこうです。あて先は、北条1145-1、市役所市長公室広報係です。

厳寒の海にザブン！ 寒中水泳大会に1183人



新春恒例の館山湾寒中水泳大会が、先月十八日、北条海岸で行われました。この日の気温は九度、水温は十度とこえるような寒さのなか、市内の中・高校生を中心に、女性二百八十人を含む千八百八十三人が参加。二班に分かれて、太鼓を合図に、水しぶきをあげながら冷たい海に飛び込み、沖合で氣勢をあげていました。参加者のうち、十年連続で平井良明さん、二十年連続で小沢壮夫さんが特別表彰されました。

『くらしの安全もとめて』

消費生活展盛況に



「くらしの安全をもとめて」をテーマとした消費生活展は、先月18日と19日に市民センターで開かれ、大勢の主婦らでにぎわいました。生活に役立つ知識を身につけてもらい、市民の豊かな暮らしを築こうと、消費生活コミュニティリーダーが中心になって、毎年開いているものです。豆腐づくり(一写真)や石けんづくり実演のほか、即売、生活排水を考えるコーナー、健康コーナーなど、生活に結びつく情報が紹介され、集まった主婦は、メモをとりながら熱心に見入っていました。



280人が健筆ふるう

書初席書会で

市教育研究会習字サークル主催の書き初め席書会が、先月二十一日、北条小学校で開かれ、市内小・中学校の代表が健筆をふるいました。各学年ごとの最優秀に輝いたのは次の人たち。小谷紀幸(富崎小一年)、鈴木亜希子(那古小二年)、須田好徳(館野小三年)、早川育子(神戸小四年)、山岸昌之(館山小五年)、間立奈緒美(船形小六年)、山崎純子(三中一年)、渡辺純子(三中二年)、丸由希子(一中三年)。



新成人の門出祝

「成人の日」の1月15日に、市民センターで成人式が開催され、新成人の門出を祝いました(写真)。ことしは市内で413人が大人の仲間入りをしました。市外に出た人も出席して425人が参加。「次代を担う皆さんに期待がかけられていますが、責任と自覚を持って精進してほしい」との半澤市長式辞に続いて、市の木「椿」を記念に贈呈。NHKの羽左間正雄さんの「勝負の世界の成功者」と題した記念講演など行われました。

実戦式訓練も披露

「消防団出初め式

先月七日、市民運動場に、消防団員三百七十五人、消防車二十八台が勢揃いして出初式を行いました。広域消防、富士デイズール消防隊も特別参加。服装点検やポンプ操作、全団員と消防車の分列行進のほか、実際に放水する演習も加えられ、実戦さながらの訓練が披露されました。



メダケ

よそから帰って来て、外房線なら夷隅川、内房線だと岩井辺りから、メダケの群落が車窓に目立ち、故郷へ帰って来たな、と我々房州人は一様に思う。そして母の懐に抱かれたようなぬくもりを感じる。何の変哲も無い、つんつん立ち並んでいるだけの群落だが、縄文時代から、我々の父祖たちを包んで



育ててくれた自然を、体内の血潮で感じるのかも知れない。メダケは、関東以西九州まで分布するササの一種で、房総南部、タケとかコマイダケなどと呼ばれるが、成竹になっても竹皮が付いているので、大型の竹のくせにササの仲間である。この竹は、幹が軟らかで、粘性が強く、磨くと艶が出るので、竹細工品や壁材などに用いられる。館山特産の房州うちわは、この竹を利用して造り、名を馳せている。

神奈川南部に密に分布し、安房地方には植生が多いことと、品質が優秀なことと有名である。タケ科植物は、日本に、十三属六百六十種もあり、タケの国といわれる。竹の子から若竹になる時、竹の皮が落ちるものをタケ類と呼び、成竹になっても落ちないものをサケ類と呼ぶ。

不用品情報コーナー

▽譲ります

コンビラック(無料)、デスキエアー、脱こく機、スチームオーブンレンジ、小型電気こたつ、女子用勉強機(以上相談による)、新品ポーターブルミシン(四万円)、骨とう品の小皿(一枚百円)、洋式トイレ(六千円)、女性用スカート(五千円)、六千円、女性用ジャケット(四千円)、五千円、二段ベッド(三万円)

市は、みなさんの不用品交換のおついでをします。売り、買い、ほしいなどの希望をお寄せください。このコーナーのお問い合わせは、市商工観光課消費生活係(☎二二三一一)内線二九二)へどうぞ。

▽希望します

ベビーカー、ベビードッグ、ぶらんこ、アルミサッシとガラス戸(いずれも三尺×一間を二枚)、サッシ半窓、子供用布団セット

納期限は二月二十八日

固定資産税・都市計画税 国民年金 各第四期

納期限は二月二十八日

納期限は二月二十八日

納期限は二月二十八日

納期限は二月二十八日

納期限は二月二十八日